写真文化首都

しがしかわ 写真の町

議会だより

キトウシ家族旅行村 くらし楽しくフェスティバル イベント広場

平成26年度決算 ……2～3
第３回定例会を開催……4～5
ここが聞きたい一般質問に３新人が登壇……6～11
定例会・臨時会の主な質疑……12～13
意見書・議案決議……14～15
議会日誌・編集後記……16

No.167
平成２７年11月1日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町１丁目
☎0166-82-2111

総額約83億円の平成26年度決算を認定

9月14日、平成26年度一般会計他2特別会計決算について、町の説明・川島代表監査委員の報告を受け、2常任委員会に別れ15・16日に所管の各課から説明を受け、17日の本会議で3会計の決算を全会一致で認定しました。

一般会計

当初予算66億100万円に、13回の増額補正4億2357万円、継続費・繰越※明許費23億4559万円を加え、最終予算額は93億7016万円になりました。

歳入83億2686万円と、歳出81億6108万円の差、1億6578万円から、翌年度へ繰り越すべき4829万円を控除した実質収支は、1億1749万円です。

これから昨年度の実質収支9004万円を引くと、2745万円の黒字と言えます。

※年度内に支出が終らないと見込まれるものを、議会の議決を得て、翌年度に繰越して支出する

歳入

町税は、個人住民税約360万円減、木工業の不振で、法人町民税約1100万円減、たばこ税約230万円減、固定資産税は約500万円増など、合計で1096万円減っています。

地方交付税は、1億9163万円の増で、うち、日本語留学生支援に1億5100万円です。

地方消費税交付金1%から1・7%の改定で、1681万円増です。

町債は、東小関連事業縮小により、8億5123万円減となっています。

歳出

前年度96億7194万円でしたが、東川小学校などの大型投資が一段落したことなどで、15億1086万円減額となりました。

公債費(借金返済)は、1億887万円増で、特に辺地債償還が多くなっています。

青年就農交付金約2300万円、経営体育成助成金約3300万円、農地維持支払交付金約1600万円など、農業関係の交付金が増えています。民間アパート補助金も約1800万円増えています。

東川小学校については、平成23年度から26年度まで、4年間の継続事業として取り組み、最終37億4322万円です。

地域交流センター・公園・体験農園事業の合計は、54億6054万円です。

財源は、34億6260万円の多額な借金です。

交付税により64・2%補てんで、実質の借金は12億4千万円です。

減債基金に12億円以上積立があり、償還財源は確保しています。

国際交流会館の建設に充てるための繰越金が25年度から3億4千万円ほどありました。

●公共下水道特別会計

2特別会計

使用料の収入済額は、1億135万円で、未収は1473万円です。

内訳は、西部地区418万円(収納率94・8%)、旭岳温泉処理区1055万円(収納率63・34%)です。

●町立診療所特別会計

診療収入は、2億490万円で、前年度より約2105万円の増です。

年度末に、へき地直診調整交付金の制度改正により、約6465万円が交付されました。

患者の利用は、入院外来ともに増加しています。

土地開発基金運用状況審査意見書

町有地売却額合計約1680万円と、利息14万円の合計1694万円を積立しました。

3ヵ所土地取得、約5889万円があり、年度末残高は約7377万円です。

監査委員の意見

川島代表監査委員

維持管理経費を極力抑える検討がされており、維持管理に伴う消費的経費や公債費のウエイトが高くなっていくことから、極力抑制するなど財政健全化に向けたより一層の努力は望まれます。

表1 一般会計・特別会計歳入歳出決算の状況

（単位：千円）

会計別	歳入	歳出	残高
1. 一般会計	8,326,862	8,161,080	165,782
2. 公共下水道事業特別会計	196,903	187,107	9,796
3. 東川町立診療所特別会計	430,574	335,386	95,188
合計	8,954,339	8,683,573	270,766
前年度	10,736,223	10,226,104	501,119
比較増減額	△ 1,781,884	△ 1,542,531	△ 239,353

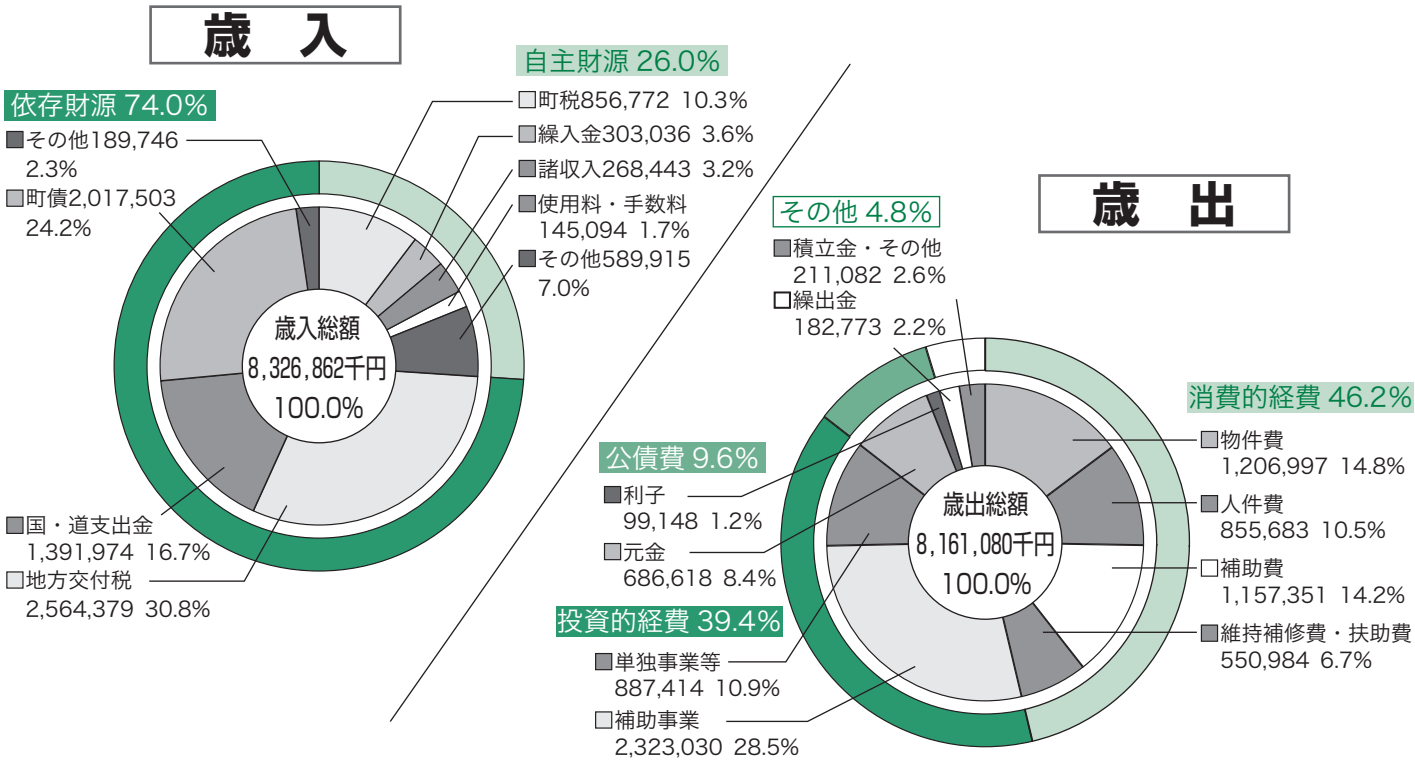


表2 自主財源の年度別比較

（単位：千円・%）

区分＼年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
町税	847,237	811,726	830,054	867,697	856,772
分担金及び負担金	28,587	32,271	36,434	34,962	41,952
使用料及び手数料	145,499	140,461	141,203	142,207	145,094
財産収入	40,629	29,046	40,605	62,050	31,913
寄附金	9,132	13,655	118,145	28,548	29,973
繰入金	79,334	222,496	782,122	772,658	303,036
繰越金	104,362	174,074	110,420	171,871	486,077
諸収入	205,448	210,556	213,505	233,241	268,443
計	23.30	29.19	29.01	22.77	25.98
	1,460,228	1,634,285	2,272,488	2,313,234	2,163,260
不動産売払収入を除いた計	23.17	29.19	28.81	22.43	25.91
	1,452,282	1,634,017	2,256,592	2,278,220	2,157,429
歳入決算額	6,268,050	5,598,698	7,832,456	10,158,015	8,326,862

第３回　定例会を開催

- 第３回定例会を、平成27年９月14日から17日まで開催しました。
- ６名の議員が一般質問を行いました。
- 平成26年度一般会計、特別会計の決算審査を行い、認定すべきものと決しました。
- 「東川町立東川日本語学校条例」等の条例案、一般会計および診療所特別会計の補正予算案など、議案14件をはじめ、報告、選挙、発議案、意見書案について審議し、原案可決または、承認済・報告済としました。
- ７月10日に第４回、８月26日に第５回臨時議会が開催され、一般会計補正予算案、工事請負契約などを審議し可決しました。

補正予算

●一般会計

３６８７万円を増額し総額68億６０８１万円としました。

歳入

①国庫支出金
（２３６０万円）
障害者自立支援医療費負担金２７０万円、地方創生先行型交付金１千万円、高齢者福祉・スクールバスで４５０万円他です。

②道支出金（２０５万円）
障害者自立支援医療費１３５万円他です。

③雑入　（４３２万円）
日本・アジア青少年交流事業４３２万円です。

④町債　（６９０万円）
災害復旧及びキトウシ旅行村整備などに活用します。

歳出

①マイナンバーシステム
（２８５５万円）
10月から社会保障・税番号制が導入で、システム及び備品を整備します。

②日本・アジア青少年サイエンス交流
（４６０万円）
ベトナムの高校生１５名を招待し交流します。

③日本語留学生支援事務所委託　（２６６万円）
韓国と中国に留学生の支援事務所を委託します。

④雇用創出起業化支援
（８００万円）
起業する町民に１００万円を限度に支援します。

⑤ペアリフト新設工事設計委託　（３４６万円）
キャンモアスキー場にペアリフトを新設します。

⑥西８号東中道路改良
（７８８万円）

⑦民間住宅推進
（１２００万円）
北方型住宅で要件を満たす新築住宅に２００万円まで補助するもので６件分追加です。

⑧マイチェア・マイデスク　（１２７８万円）
地域材を活用し各小学校の机と椅子を整備します。地域創生先行として交付金を財源とします。

⑨小・中学校維持管理
（７７５万円）
第一小の遊具、東小体育館備品、中学校の電気暖房機整備です。

⑩東部地区公園管理事業
（１４７万円）
サッカー場にデジタルスコアボードを設置します。

⑪文化交流館事務費
（１２３万円）
図書館機能や運営の準備のための人件費です。

⑫河川災害復旧事業
（８３０万円）
８月１日の局地豪雨により崩壊した幌倉沼川の護岸修復工事です。

●町立診療所特別会計

26年度から診療所に対する国の交付金が大幅増額となり、26年度繰越金が９５１９万円となりました。うち８７７１万円を一般会計に戻します。

これにより診療所への拠出金は、１２９１万円と大幅減額となりました。

●東川町立東川日本語学校条例の制定

外国人に対する日本語教育を行う教育機関として「東川町立東川日本語学校」を設立し、そのための条例制定です。

北工学園と別に、１年及び６ヵ月の長期留学生、１～３ヵ月の短期研修生が、旧東川小学校２階校舎の一部で日本語を学びます。

●人事

任期満了に伴う固定資産評価審査委員として、高橋重利氏、教育委員会委員として兼重一男氏の再任に同意。

●選挙管理委員等の選挙

選挙管理委員及び補充員を選出しました（敬称略）。

①選挙管理委員
水野忠昭、鶴岡正子、

臨時会

堀部邦夫、澤田久美子、②補充員
岩田和子、粟飯原順二、大城進、平田久美子

第4回臨時会

（7月10日）

●町道改良工事

（676１万円）

西8号北48番から西5号北7線までの町道改良工事で、10月30日までを予定しています。

●芸術文化交流センター（旧東小）大規模改修

（2億8728万円）

旧東川小学校を全面的に用途変更と耐震化工事を行い、防災拠点施設、写真文化首都の核施設として整備します。

今回は、宿泊施設部分、電気設備、機械設備の工事をします。

バス・トイレ付の部屋19室、合計60名が宿泊でき、他に共同の洗濯室、シャワー室、トイレ、炊事場、ロビーを10月30日までに整備します。

それ以外の工事は設計中で、年内発注予定です。

●ケーブルテレビネットワーク整備工事

（1億6188万円）

地デジ難視聴地域の旭岳温泉地区で、地下埋設光ケーブル網が、昨年春先の土砂崩れにより断線しました。

地滑りの多発で、復旧に約1ヵ月かかりました。

ケーブルを複線化し、どちらのルートが断線しても、早期復旧できるようにします。

公募により、NECネッツエスアイ（株）が工事業者になりました。

2分の1は国庫補助で、残り2分の1は辺地債を充当します。

第5回臨時会

（8月26日）

●一般会計補正

530万円増額し、総額68億2394万円です。

●圧雪車格納庫

（400万円）

キトウシ家族旅行村、圧雪車格納庫に、当初予算2780万円でした。

建設予定地を変更したので、予定地にある廃棄物の処理費用分を増額補正します。

●災害復旧事業

（130万円）

8月1日の豪雨で、北2線奥の町道の一部が通行不能になり、応急措置をしましたが、土砂の除去、管の布設、路盤の整地など工事が必要です。

●改善センター地中熱ヒートポンプ整備

（1億8900万円）

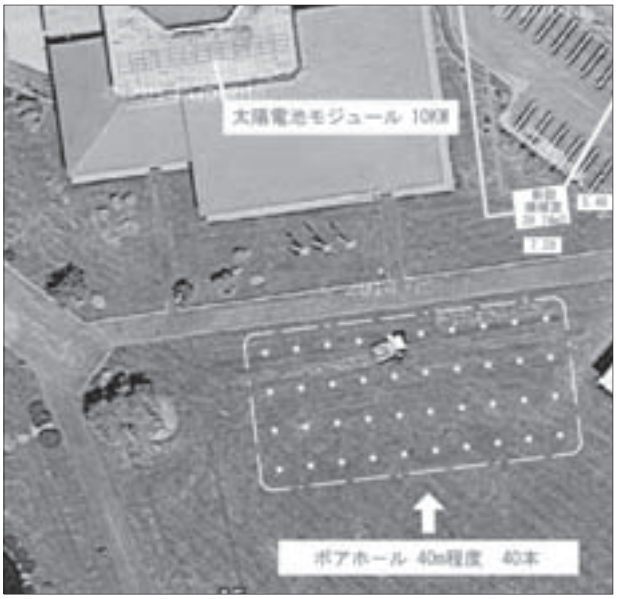
地域の防災拠点として、再生可能エネルギーを活用したシステムを農村環境改善センターに整備します。

これまで化石燃料の重油によって冷暖房していましたが、自然エネルギーを使用したものに変わります。

自然エネルギーを採取する掘削工事、採取したエネルギーを冷暖房にする機械設備工事、太陽光を電気エネルギーにする電気設備工事の3工事を行います。

道補助金10分の10以内で、関連事業分と併せて1億176万円の交付金が決定しています。

今回、羽衣公園芝生広場内に深さ40mのボアホールを40カ所掘る掘削工事等で、工事期間は、平成28年3月25日までです。



改善センターと羽衣公園の工事箇所

ここが聞きたい一般質問

（６議員が登壇）

問 電気軌道バスICカード自販機設置は

答 28年度導入に向け検討

蔦田　敏次

質問

住民の方から東川町に、旭川電気軌道のＩＣカード、チャージ、定期延伸機能付き自動販売機を設置の要望がありました。

調べたところ、東神楽町には役場とひじり野の２か所設置されています。ＩＣカードの取得、チャージや定期を延伸するために、旭川市か東神楽町に行かなければならないので不便です。

利用者の利便性を考えて、旭川電気軌道に対し、積極的に設置するよう働きかけていきませんか。

町長

旭川電気軌道では、利用者の利便性向上を図るため、平成24年11月から、国の補助事業であります「地域公共交通確保維持改善事業」により、乗降時のＩＣカード化を進めてきています。

この事業により販売機の設置が行われ、カードの発行、回数券のチャージ、定期券の継続、履歴の照会などが1台の販売機で操作できるようになり、利用者にも好評を頂いていると聞いています。

現在、設置されています場所は、東神楽町以外に、旭川市に3ヶ所設置されています。

東神楽町役場内のＩＣ自販機

設置に当たっては、旭川電気軌道が事業主体で申請し、事業費は約４２０万円程で、そのうち３分の1が補助金、３分の２については旭川電気軌道と町が負担することになると考えています。

本町での利用者を想定しますと、旭川市等に通学している高校生は１８８名で、町外から東川高校への通学生は２１４名おり、東川小学校での通学対象者は14名、その他、通勤、買い物、通院者等を加えますと相当数の利用者が見込まれます。

今後は、旭川電気軌道とも協議調整し、平成28年導入に向けて検討を進めたいと考えています。

再質問

東神楽町の役場は無料で設置されていて、ひじり野に設置されてるのは一部負担されたという話を聞いています。

考え方をお伺いします。

町長

負担を極力下げる方向で協議をしていきたいと思います。

問 図書館建設の時期は

答 平成30年までにはオープン

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問

図書館建設の時期、位置、部屋の配置等について、どのようにお考えですか。

町長

位置は旧東川小学校内を考えており、旧校舎と一体的な活用ができることが住民の利便性などから最良と思います。

オープンは遅くても平成30年までにと考えています。

面積等は図書館建設検討委員会の答申を最大限尊重して後から「小さく

一般質問

なったとか狭い」ということの無いように建てることが必要です。

建設費は国の財源を活用し、できるだけ住民の負担が少ない方向で検討し、ソフト面では教育委員会が中心になり、整備や管理運営を含めて検討しています。

再質問

昨年9月に図書館建設検討委員会から答申が出されました。

専門的見地から多岐にわたり分析・提言されています。

答申についてどのようにお考えですか。

図書司書の配置、蔵書数の整備・購入等の準備も必要です。

児童館的な役割についていかがですか。

町長

答申は最大限尊重させていただき、答申を実現できるよう努力します。

教育委員会が準備室を定めて検討を進めます。

図書司書の関わりについても検討します。

児童館的機能は旧東小体育館を活用して、遊具を配置するなど準備を進めています。

教育長

生涯学習推進課の中に準備室を設けて非常勤の専門員を配置し、蔵書の選定や文献整理・展示などを検討し、進めていきます。

問 オムツ交換台と授乳室の設置を

答 公共的な施設に設置を検討

質問

「おむつ交換や授乳室がなく不便だ」との声があります。お母さんたちの意見も聞き、公共的施設に設置しませんか。

町長

おむつ交換台は、多目的トイレの中に設置しており、道草館、役場の中にあります。

授乳施設については検討します。

問 日曜・病後児保育の実現を

答 保育のあり方を検討

質問

町が行った子育て支援アンケートでは、日曜、病後児保育への希望が多数ありました。

町長

子育て環境の充実は重要なことと考えています。

サービス業や農業者には、日曜日が日曜日ではないという考えに立って、病後児保育を含めて保育のあり方について具体的に検討していきます。

問 中学校入学時にジャージの支給を

答 教育委員会と相談

質問

就学援助制度について手厚い支援がされておりますが、他市町村と比較すると少し見劣りがします。

国民・町民の生活は物価は上がり厳しい状況にあります。

このような中で特に子育て世代への支援が必要だと考えます。

支援の一つとして中学校入学時にジャージの支給をしてはいかがでしょうか。

町長

教育内容の負担軽減について努力をするべきだと思います。

所得の多寡によって教育内容が変わることは避けることが大切だと思います。

ジャージについては、支援が他町村より見劣りすると言われた分野も含め、教育委員会と相談します。

幼児センター

一般質問

問 地籍調査の対応は

答 特に問題なし

藤倉 智恵子

（一問一答方式）

質問

地籍調査の、状況と完了予定を、伺います。

誤差などで生じるトラブルは、どう対応していますか。

町長

平成24年にスタートし、34年に完了予定です。

農地・地籍事務所長

現在は、昔の不明確な合わない図面の中で、互いに合意して、大体の境界を決めています。

地籍調査は、不明確さをなくすため、大きな区画を全部図り、皆さんの合意を得て、境界を決めるものです。

土地境界が明確となるので、今後のトラブルが生じません。

例えば、境界石地点がずれることで、構造物がかかるものは、役場も入って、土地所有者間の話し合いで詰めていきます。

それに基づいて、売買して境界を直すとか、代が代わったときにトラブルを生じないために、念のために覚え書きを交わすとか、それぞれの中で決めていく形になります。

構造物にかかるものは、土地所有隣接者同士の合意がなければ、法務局の登記ができません。

今までは、それぞれ合意に至って、特に問題が生じていません。

地籍調査

問 エゾシカ対策は

答 効果的方法を検討

質問

田植・収穫時期にシカによる被害があります。

東神楽町で、狼（ウルフ）の尿に似たものを使っているようですが、本町は使っていますか。

産業振興課長

エゾシカは年間150頭ほど駆除し、補助金6万円が、道から出ています。

北7線の方でウルフの尿でなく、人間の毛髪を袋に入れて置き、人間の臭いを付ける試行をしていると聞いています。

効果的な方法について専門家に聞くなどして、検討します。

議会を傍聴しませんか

次回は12月15日の予定

町議会では、町民のみなさまの暮らしに関係する重要な事柄が審議されています。

予算、決算はどのように審議されるのか、また、町では今、どのような問題が起きているのかなど、町政を知るために議会を傍聴しませんか。

議場は、役場３階、傍聴席は30席あります。
団体の傍聴は、資料などの準備もありますので、
事前にお知らせください。

議会事務局　82-2111

一般質問

問 防犯カメラの設置を

答 カメラの設置は慎重に

堀井　義鋪

質問

東川町の防犯協会ニュースでも身近な危険を防ぐため、安全生活術が報道されています。

学校とか町の中心などに2～3カ所取り付けてはどうかと思います。町長の考えを伺います。

町長

本町の公共施設で防犯カメラを設置し映像を記録している場所は、道草館一カ所です。

東川らしさと農村らしさは人と人との間に壁がない、公共施設にも壁がない、お互いの顔が見えるところが最高の価値だと考えます。

監視カメラの設置は慎重に考えるべきだと思っています。

道草館の防犯カメラ

問 小中学校の通学バスの無料化を

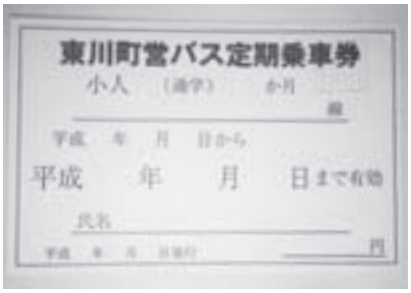
答 就学支援を含め検討

質問

平成26年度はスクールバス代として総額134万円の徴収と聞いています。一番多い人で年間2万5280円、一カ月約2千円の支出です。

教育費の保護者負担の軽減を図り、生徒の就学機会の確保を考えるとき、通学費の無料化は必要と考えます。

通学費の無料化について町長の考えを伺います。



町長

町の予算確保上の問題ではなく、住民の受益と負担という最も重要な視点から、一定額の負担は必要と考えています。

再質問

子育て支援、教育支援の視点から、家計の負担を減らし子育て支援の一環として要請しています。

町長

就学支援の中に通学費の支援は入っていないので、遠距離通学の場合、実費の負担を町がすることは考えられると思います。

教育委員会と就学援助の内容を詰める段階で検討します。

傍聴者の声

傍聴者に対して不親切と思います。

①もっと分かりやすく聴きやすく、資料面にも配慮していただきたいと思います。

②町長は、もっと住民の声を聞くべき、住民福祉を優先していただきたい。

（9月14日定例会アンケート箱から）

ご意見ありがとうございます。

①他にも口頭で、「音が小さくて聞こえづらい。」とご指摘いただきました。

傍聴席のスピーカーを増やすなど、対応を検討します。資料については、議員と同じ資料をお貸ししています。ご理解をいただきますよう、お願いいたします。

②町長に、議長からお伝えしました。

一般質問

問 キトウシ高原ホテルの改修は

答 施設整備の早期化を図る

能登　暢吉

質問

①町に経営移行前に、入浴サービス券などを発行しており有効期限も書かれていません。経営が変わった事で以前の券は使えなくなりました。

今後の対応をお聞かせください。

②ホテルで使う食材の納入業者の選定の方法を伺います。

③ホテルもかなり老朽化し耐震の問題も抱え、各部屋にバス、トイレ、エアコン設備がありません。外国人観光客にも町民にとっても良い施設の建設を早める考えがあるのか伺います。

町長

①古いチケットは、新しい無料入浴券と交換することで対応します。

②品質が良く、安価で美味しくを基本に、ホテル側の意向を汲んでくれる業者を選定しています。

③ホテル本体が昭和59年、センターハウスは昭和55年に建設です。

本年度は給水給湯施設を中心に修繕工事をしています。

老朽化した施設を早期に大規模改修を予定していましたが、近年利用者ニーズが多様化している事から、今後さらに調査を進め、総合的な見地で施設整備をと考えています。

再質問

①丁寧な対応が信頼につながるはずです。

②以前納入していた業者が、理由も告げずに停止され他の業者に替えた経緯をお聞かせ下さい。

③目途としては、いつ頃からと考えていますか。

町長

①振興公社も従業員と一体になって、温かいサービスの向上に最大の努力をしています。

②振興公社は、町の産業振興を図ることや、雇用対策も進め、非常に大きな役割を果たしています。

町の産業を支える或いは発展させる事が大切だと思います。

できる限り町内で調達していきたいと思います。

③経営の状況を見ながら1・2年の間にしっかりとした人脈作りをし、施設をリニューアルするのか、建て替えるのかも含めて検討しなければと思います。

キトウシ高原ホテル

一般質問

問 倉沼川の防災は

答 適時見回りを行う

畑中　雅晴

質問

近年の集中豪雨では、8月に河川、林道に、被害があったと聞いています。

倉沼川は、数年前に東9号で堤防より越水した事があり、緊急処置を行いましたが、現在もそのままです。

決壊すると、下流の農地、住宅に大きな被害が出ると思われます。

一級河川であり、管理者は違いますが、調査し、対策が必要です。

町長の考えを伺います。

町長

倉沼川は道管理です。

年々山間部からの洪水により河床に土砂が堆積し、断面が不足しており、流水機能の不良が至るところで発生しています。

近年のゲリラ豪雨により、築堤からの越水も一部発生しており、洪水時の破堤が懸念される状態となっています。

西2号までの整備は平成31年までの河川改修に位置付けされていないことから、平成32年以降の計画に強く要望し、西2号以東は河川改修計画にも入っていない区域であることから、まずは計画区域としての算入を強く要請していきたいと考えています。

気象状況を勘案しながら適時見回りを行い、災害防止に努めます。

再質問

人や車が通行できない場所が、何カ所もあり、見回りするだけでも大変な作業になると思います。

災害を未然に防ぐための見回りや、災害が起った時に迅速に対応出来るように、まず、堤防を通行出来るようにと、アプローチを変えて要請してみてはいかがでしょうか。

町長

通路の確保等含めて、どんなことができるのか、現地視察を行い、検討します。

倉沼川上流

問 織田コレクションの経過は

答 町内外で展示活動

質問

織田コレクションの事業活動と、今後の活動予定を伺います。

町長

国際家具デザイン支援事業として、5月1日から東海大学名誉教授で椅子研究科の織田憲嗣氏を、町の家具デザイン振興アドバイザーとして委嘱し、主に織田コレクションのデータベース化作業と町内外での展示活動を行っています。

同時に地域おこし協力隊も雇用し、お手伝いをしていただいています。

これまでの主な活動内容はJR旭川駅の、ステーションギャラリー、旭川市宮下通りの、チェアーズギャラリー、本町、東町会館2階での椅子の展示をしているほか、道立旭川美術館での展示も行っています。

6月のデザインウイークには、東町会館に、道外から多くの家具関係者が来ています。

今後の活動は、東町会館、旭川のチェアーズギャラリーで、世界の木の椅子展を予定しています。

旧東川小学校の一部に、織田コレクションの一部と、君の椅子を展示する予定です。

一連の活動により町内産業の家具、木工クラフト製造業の振興、本町のPR、交流人口の拡大と地域の活性化を図っていきたいと考えています。

第3回定例会の主な質疑（平成27年9月14日）

補正予算第4号

質問（藤倉智恵子）
①小西音楽堂の物置と東町会館子メーターの説明をしてください。
②民間住宅新築補助について教えてください。

答弁（企画総務課長）
①音楽堂隣の小屋を、木造で再建します。東町会館の部屋を貸しています。電気料徴収のため、55万円かけて、子メーターを設置します。

答弁（都市建設課長）
②北方型建築に対する補助金追加で、北国にマッチする構造で、道から認定を受け登録したものに対して、２００万円を上限に補助します。町内業者という条件はありません。

質問（由川英二）
スキー場ペアリフトの説明をしてください。

答弁（産業振興課長）
長さ５５７ｍで、毎時１２００人位を想定しています。

質問（鶴間松彦）
①マイナンバー制度、個人情報の漏えいの問題がありました。
②文化交流館管理事務費、臨時職員分は図書館の関係ですか。

答弁（企画総務課長）
①マイナンバー担当者は、インターネット回線に接続できないように改修します。

答弁（生涯学習推進課長）
②新たに図書館建設のための人件費です。採用予定者に声かけし、教育委員会、文化交流館、元図書館建設検討委員に働きかけ、準備室開設の打合せをして検討を進めます。

町立日本語学校条例

質問（鶴間松彦）
①今までの短期との区別を説明ください。短期の学生も旧小学校の跡地で研修しますか。
②学校に関して国からの運営費等補助がありますか。授業料も割引になっていると、聞いていますが、今回も補助金を受けられる対象ですか。

答弁（写真文化首都創生課長）
①３ヵ月以上は、留学目的のビザが必要です。６ヵ月・１年コースは、６ヵ月以上のビザを取得しなければ、留学生として日本に滞在できません。
北工学園には、１年３ヵ月、１年６ヵ月の長期留学生がいます。
10月には、１００人を超し、北工学園の施設が満杯近い状況です。旧小学校では、短期の学生も同じ学校の教室で授業をします。
②特別交付税は、長期部分は対象になります。受講者は９万１千円負担で、東川町の奨学金が５万７千円です。
２ヵ月コース29万１千円には、町の奨学金は11万４千円です。
３ヵ月コース43万３千円には、町の奨学金は17万１千円です。今度、６ヵ月・１年コースの留学生が入ってきます。
１年コースは１６０万４千円ほどかかるので、東川町は88万円奨学金を支給します。
６ヵ月コースは80万２千円に対して44万円の奨学金です。

第4回臨時会の主な質疑（平成27年7月10日）

阿波団体道路改良工事

質問（鶴間松彦）
①中心市街地の今後の進め方、継続費の残り約７億円の計画は。
②宿舎のマ・メゾンや女子学生会館・国際交流会館の使い方は。
③町立日本語学校は旧小学校と北工学園の両方の教室を使いますか。

答弁（合田副町長）
①継続費は旧校舎の改修、展示スペース、図書館機能など複合施設の整備に充てます。
②北工学園の長期留学と町が行う短期研修の宿舎は、従来通り国際交流会館、マ・メゾンを活用します。

答弁（都市建設課長）
①宿泊棟は10月30日完了、交流センターは年内発注し、外壁補修は春になるため、完成は来年６月予定です。

質問（鶴間松彦）
現舗装にカバーをかけるということですか。

答弁（都市建設課長）
劣化した現舗装を、全てそいで、路盤整正し、２層舗装にします。

芸術文化交流センター（旧東川小学校）大規模改修工事

質問（鶴間松彦）
①防災施設の工事を分けるのはなぜですか。
②19室60名の部屋の利用はどうなりますか。

答弁（都市建設課長）
①建築基準法で、宿泊施設と交流施設を分けなければなりません。

答弁（合田副町長）
②災害時は防災施設として使用します。平時は留学生中心に、株主やイベントスタッフの利用もあります。

答弁（写真文化創生課長）
③北工学園は長期留学生で一杯になり、町立学校は旧東小の2階を改修し使用します。

質問（藤原啓子）
工期が10月30日で、10月1日入学の留学生の宿舎はどこですか。

答弁（写真文化創生課長）
その間、国際交流会館などを使用します。今回は23名程度なので、やりくりできます。

質問（正満正義）
宿舎の管理人、食事、調理師等どうしますか。

答弁（合田副町長）
管理などは、東川町振興公社を指定管理とする考えで、今後具体的な協議を進めます。

答弁（長原副町長）
東川は40ｍで岩盤があるため、40本打ち1600ｍから熱を取る方法です。

質問（由川英二）
羽衣公園の使用はいつからできますか。

答弁（長原副町長）
10月から工事し、降雪期に埋戻し、春先に芝生の養生をして利用できます。

質問（正満正義）
国際交流館の工事では水脈が変わったとのことですが。

答弁（長原副町長）
専門家とも相談し、掘り方など、十分注意して行います。

第5回臨時会の主な質疑（平成27年8月26日）

改善センター整備

質問（鶴間松彦）
①自然エネルギーに切り替えることで、経費削減効果は。
②補助金など財源は。

答弁（長原副町長）
①重油代が電気料に替わります。
②約1億8900万円のうち、補助金1億176万円、残り8700万円は80％国補填の辺地債の予定です。

質問（藤倉智恵子）
①機械の耐用年数は。
②改善センターの改修はいつですか。

答弁（長原副町長）
①ボアホールは50年、ヒートポンプは15年程度です。
②大規模改修は来年度予定で、20年は使える施設にしたいです。

質問（藤原啓子）
ボアホール方式は40ｍでいいのですか。

研修会報告

7月7日、札幌コンベンションセンターにおいて、
全道町村議会議員研修会が行われました。

講師には中央大学名誉教授の、今村都南雄氏による「地方議会を取り巻く最近の動向」と、テレビ朝日コメンテーター、河村晃司氏による「これからの政局、政治動向」と、題する講演をそれぞれいただき、全道より集まった町村議会議員は、真剣に耳を傾けていました。

今村氏は「地方議会制度改正の概要と教訓」について、「法改正に頼らない議会改革」など「まち・ひと・しごと創生」の政策について、人口減少、地方議会の対応能力などのお話をいただきました。

一方、河村氏はテレビでお馴染の軽快な語り口で、いまの政権与党、野党、また、経済問題を、独自の視点でわかりやすく説明いただきました。

意見書を採択し、議長名で内閣総理大臣及びそれぞれの関係大臣などに送付しました。

安全保障関連法案の廃案を求める意見書

この法案については、多くの憲法学者が違憲であるとの判断を表明しており、違憲の法案を成立させることは立憲主義に相反し、立憲国家としてあるまじきことです。

先の大戦では、多くの尊い命が失われました。その悲惨な体験から、国民は平和を希求してきました。憲法9条のもとでの戦後70年間の平和は、その意識に支えられたものです。

「戦争をしない国」として積み重ねられてきた歩みを、短絡的にないがしろにすることは許されることではありません。

記

1　安全保障関連法案を廃案にすること。

（平成27年７月10日）

議　決　の　内　容	結　果
・阿波団体道路改良工事（第２工区）請負契約（契約金額67,608千円） ・芸術文化交流センター大規模改修工事その１請負契約（契約金額287,280千円） ・地域ケーブルテレビネットワーク整備工事請負契約（契約金額161,881.2千円）	原案可決 原案可決 原案可決
・全道議会広報研修会に議会報編集委員を派遣する 町村議会新任議員研修に新任議員を派遣する	原案可決

（平成27年８月26日）

議　決　の　内　容	結　果
・5,300千円を追加し、総額6,823,942千円とする	原案可決
・改善センターグリーンニューディール整備事業（地中熱ヒートポンプボアホール整備工事）請負契約（契約金額51,840千円） ・改善センターグリーンニューディール整備事業（電気設備工事）請負契約（契約金額73,440千円） ・改善センターグリーンニューディール整備事業（機械設備工事）請負契約（契約金額63,720千円）	原案可決 原案可決 原案可決

（平成27年９月14～17日）

議　決　の　内　容	結　果
・原案のとおり認定 ・　　〃 ・　　〃	原案認定 〃 〃
・36,866千円を追加し、総額6,860,808千円とする ・総額を増減なしとし、総額393,182千円とする	原案可決 〃
・東川町立東川日本語学校開校に伴う条例の制定 ・マイナンバー制度利用開始に伴う東川町個人情報保護条例の改正 ・マイナンバー制度利用開始に伴う必要書類等再発行手数料追加による改正	原案可決 〃 〃
・任期満了に伴う、高橋重敏氏の選任（再任） ・任期満了に伴う、兼重一男氏の任命（再任）	原案同意 〃
・組合構成団体の加入・脱退に伴う規約の変更 ・　　〃 ・　　〃 ・東川辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更	原案可決 〃 〃 〃
・地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づく報告	報告済
・選挙管理委員に、水野忠昭氏、鶴岡正子氏、堀部邦夫氏、澤田久美子氏、補充員に、岩田和子氏、粟飯原順二氏、大城　進氏、平田久美子氏を選挙により決定	当　選
・東川町議会のあり方、地方議会の権能、議員定数等についての調査・研究のため東川町議会改革特別委員会を設置 ・「標準」町村議会会議規則の改正に伴う東川町議会会議規則の改正 ・「標準」町村議会傍聴規則の改正に伴う東川町議会傍聴規則の改正	原案可決 〃 〃
・由川英二議員より、意見書について趣旨説明 ・鶴間松彦議員より、意見書について趣旨説明	原案可決 〃
・総務文教、産業建設、議会運営の各委員長からの申し出 ・カナダ、キャンモア町での姉妹都市会議へ出席及び平成27年度上川管内町村議会議員研修会に議員を派遣する	原案可決 〃

区　分	開　催　日	議　件　名
第８回全員協議会	平成27年８月26日	１）「写真文化首都東川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について
第９回全員協議会	平成27年９月17日	１）「写真文化首都東川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、地域の特性に応じた森林の整備・保全を進めること、資源の循環利用による林業・木材産業の強化を図ることが必要です。

記

1　京都議定書第二約束期間における森林吸収量の国際的な上限値3・5％を最大限確保するため、「地球温暖化対策のための税」など森林整備や木材利用のための安定的な財源を確保すること。

2　林業・木材産業の振興と山村における雇用安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を安定的に確保すること。

3　地域の実情に合わせて展開するため、「森林整備加速化・林業再生対策」を恒久化し、財源を確保すること。

第４回臨時会の議案審議結果

区　分	議　件　名
その他案件	・阿波団体道路改良工事（第２工区）請負契約について ・芸術文化交流センター大規模改修工事その１請負契約について ・地域ケーブルテレビネットワーク整備工事請負契約について
その他	・議員派遣について

第５回臨時会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	平成27年度　東川町一般会計補正予算（第３号）について
その他案件	・改善センターグリーンニューディール整備事業（地中熱ヒートポンプボアホール整備工事）請負契約について ・改善センターグリーンニューディール整備事業（電気設備工事）請負契約について ・改善センターグリーンニューディール整備事業（機械設備工事）請負契約について

第３回定例会の議案審議結果

区　分	議　件　名
決算認定	平成26年度　東川町一般会計歳入歳出決算認定について 平成26年度　東川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について 平成26年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計歳入歳出決算認定について
補正予算	平成27年度　東川町一般会計補正予算（第４号）について 平成27年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第２号）について
条例等	東川町立東川日本語学校条例の制定について 東川町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について 東川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	東川町固定資産評価審査委員会委員の選任について 東川町教育委員会委員の任命について
その他案件	北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について 北海道市町村総合事務組合規約の変更について 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について 辺地に係る公共的施設の総合計画の変更について
報告	平成26年度東川町一般会計及び特別会計歳入歳出決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について
選挙	東川町選挙管理委員及び補充員の選挙について
発議	東川町議会改革等特別委員会設置に関する決議について 東川町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について 東川町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について
意見書	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書について 「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書について
その他	閉会中の所管事務等の調査の申し出 議員派遣について

全員協議会の開催状況

区　分	開催日	議　件　名
第７回全員協議会	平成27年８月４日	１）民有林現地視察について ２）「写真文化首都東川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の素案の提示について

議会日誌

平成27年８月

２日　大雪山忠別湖トライアスロン大会
４日　第７回全員協議会
　　写真甲子園2015開会式
５日　高校生国際交流写真フェスティバル開会式
７日　写真甲子園2015表彰式・閉会式
８日　第31回写真の町東川賞授賞式ほか
８～９日　東川町国際写真フェスティバル・東川どんとこい祭り
９日　高校生国際交流写真フェスティバル閉会式
16～17日　ヨンオル郡・長水郡サッカー少年団交流会等
18日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
19日　議会広報研修会（札幌市）
20日　３町議会議員交流会（美瑛町）
26日　東川町議会第５回臨時会
　　第８回全員協議会
30日　第13回大雪清流てっぺん祭り
31日　定例会前常任委員会
　　美瑛町議会行政視察（高齢者ハイヤー・幼保一元化保育）

９月

３日　平成26年度決算監査講評
４日　上忠別大型圃場完工記念碑除幕式
　　北海道神宮神饌田抜穂祭
８日　第５回議会運営委員会
　　第120回東川米収穫感謝祭等
14日　東川町議会第３回定例会（１日目）
15～16日　常任委員会議案調査
17日　東川町議会第３回定例会（２日目）
　　第９回全員協議会
18日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
29日　定期監査（学校教育・地域交流センター）

10月

２日　東川町立日本語学校開講式・入学式
６日　議会報編集委員会
７～８日　全国監査委員協議会研修会（東京都）
８日　家畜感謝祭
　　日本・アジア青少年サイエンス交流事業歓迎会
９日　君の椅子1000脚お祝事業
　　上川管内女性議員の会研修
15日　議会報編集委員会
17日　ひがしかわ東京会ふるさと訪問歓迎会
18日　株主記念植樹・株主総会
20日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
20～21日　上川町村議会議長会研修会（比布町）
21～23日　定例監査
22日　議会報編集委員会
27日　上川町村議会議員研修会（当麻町）

編集後記

市町村立の外国人を対象にした「日本語学校」が東川町で開校した▼日本中で日本語を教える学校は沢山あるが市町村立は「全国初」だ▼これまで日本語を学びに東川に来ている外国人は１３００名を超えているその国はアジア諸国を中心に13か国にもなる▼「昼間でも若い人が歩いている」「盆踊りなど楽しそうだ」「町の中で買い物や食事をしてくれる」と経済効果もあり歓迎されている▼町はカナダ・キャンモア町ラトビア・ルーイエナ町と姉妹提携を結び多くの留学生が来て国際色豊かだ▼交流し子ども達の視野が広がり有意義な留学であるよう願いたい▼町内全体での受け入れ・支援体制の整備も急がれる。